

昭和57年 広報

5月号

No.314

おおす

市民のうごき

昭和57年3月末現在

人口	39,436人	(-238)
男	18,836人	(-127)
女	20,600人	(-111)
世帯数	12,046世帯	(-71)
面積	240.93平方キロメートル	

昭和57年5月1日発行

発行 大洲市役所

編集：市長公室



春がすみにおおわれた道屋敷地区

今月の目次

3月定例会市議会、施政方針……	2頁
水道料金が変わります……	3頁
昭和57年度の当初予算……	4～5頁
市職員の人事異動……	6～7頁
昭和57年消防出初め式……	8頁
荒間地トンネル開通……	9頁
市民のひろば……	10頁
カメラスケッチ……	11頁

④ 菅田・道屋敷地区 どやしき

市街地の東、肱川を北にした二百～二百五十メートルの斜面にあるのが道屋敷地区です。道屋敷は、堂屋敷の転じたものといわれています。

この地区のはずれ、西谷地区に通じる道端に「千人切り」と呼ばれている塚があります。これは、肱川の石を運び上げて丸い塚にしたものです。昔、成見の元宇津分校付近で土佐の長曾我部氏と宇都宮氏が激しい戦闘をし、多くの死傷者を出しました。その首塚ではないかと地元では言い伝えられています。しかしなぜ、戦闘地でなく山の中に塚があるのかよくわかっていません。

この地区には、現在二十四世帯百三人の人が生活しています。大半が兼業農家です。

標高300mの大洲

今月の納税

▶ 軽自動車税 (全期)
▶ 固定資産税 (第一期)

納期は
5月31日

＝ 3 月定例市議会 ＝

豊かで活力ある住みよい地域へ

第百六十八回三月定例市議会は、三月八日から十九日までの十二日間の会期で開かれました。

今回の議会では、昭和五十七年度当初予算案件十二件、昭和五十六年度補正予算案件三件、条例関係二十四件、その他六件の計四十五議案と請願六件、陳情六件が提出され、議案については、それぞれ原案のとおり可決されました。

開会日の八日に、近田市長は、昭和五十七年度の施政方針、予算編成方針などについて提案理由の説明を行いました。

施政方針

大洲市長

近田 宣秋

昨年二月、地域の連帯と生活を大切にする運動の推進、市政進

営の合理化と公正で明るい創造性ある市政の推進を基本課題とし、第二期目の市政を担当いたしました。早くも一年余りを経過いたしました。

常に初心を忘れることなく、日々新たな自覚を持って、豊かで活力のある住みよい地域社会を目指し、全力を傾けてまいりました。



提案理由を説明する近田市長

幸いにして、市民のみなさんのご理解とご協力をいただき着実に前進を見つづけています。

さて、昨年来、内外の情勢は、多難の度を加えつつあり、国際的な経済の停滞をはじめとして、国内における経済的・社会的環境も極めて厳しいものがあります。国においても、行政改革・財政再建が重要な課題とされています。

本年は、その成果をふまえた本格的な施策が講じられようとする極めて大きな転機にあります。私は国および県の施策の動向に、重大な関心を抱きつつ、大洲市の発展と市民生活の安定向上のために、有効適切な施策を推進してまいります。

大きく転換を迫られている社会の動向の中にあつて、地方都市の根本的な課題は、高度経済成長期の成果をふまえ、さらに成熟の時代を展望しつつ、新しい安定した個性的な地域を創造してゆくことでもあります。

このような観点から、本年度は市民の連帯と参加、公正で明るい創造性豊かな市政の推進を基調とし、次の六項目を柱として施策の強力な推進を図ります。

1、行政の合理化と積極的な行

政の展開

2、広域拠点都市としての新しい地域構造の確立

3、地域の特性と伝統をふまえた産業の振興とシステム化の推進

4、快適な市民生活への条件整備

5、保健対策と市民福祉の充実

6、教育の振興と地域文化の向上

情報のはらんと多様な価値意識が共存する時代の中で、行政需要はますます増大、複雑化してまいります。市民の要請を的確に把握しつつ、政策の重点的かつ均衡ある選択と効率的な執行に努めてまいります。

市庁舎整備について

市政の中心施設としての庁舎整備は、一月二十一日に大洲市庁舎整備審議会から最終の答申をいただきました。

私は、この答申を受けて、現在位置に、昭和五十七年より二か年計画で、床面積約六千平方メートルを基本として建設を進めたいと考えています。財源につきましても計画的に準備を進めています。庁舎建設の条件としましては、

次の四点を基本に取り組んでまいります。

1、広範な行政需要に対応する場として、機能的かつ快適性を備えていること。

2、市を象徴する建物であることを考え、大洲市の自然、歴史と伝統にふさわしい造形的な美しさと簡潔で品格を有すること。

3、身体障害者の人々などすべての市民の利用に対応する設備を有すること。

4、駐車場など関連サービス機能を充実すること。

なお、具体的な推進につきましては、市庁舎建設委員会を設け、検討を重ねてまいりますと存じます。

当初予算

以上のような基本方針により編成しました昭和五十七年の当初予算の総額は、百九億八千六十七万円（前年度比六・〇％増）となりました。（詳しくは、四、五頁を見て下さい。）

財源につきましては、市税を十九億四千四百四十七万円を計上し、地方交付税、地方譲与税などにつきましても、確実に見込める額を計上いたしました。また、国県支出金、市債につきましては、現行制度の中で、見通しの確実な額を計上いたしました。

昭和五十七年度の市政運営に対する所信の一端を申しあげました。市民のみなさんご理解とご協力をお願いいたします。

条例関係

大洲市庁舎建設委員会条例

大洲市庁舎の建設にともない、市長の諮問に応じ、必要な調停、審査または調査を行うために設置されるものです。委員は、十五人以内で、学識経験者および適当と認めた人のうちから市長が委嘱します。

大洲勤労者体育センターの管理運営に関する条例

大洲勤労者体育センターの管理運営に必要な事項を定めたものです。

大洲市立幼稚園条例の一部改正

市立幼稚園の保育料を、昭和五十七年四月一日から月額三千円に改定するものです。

大洲市奨学金貸与基金条例の一部改正

奨学金の実態、その他の事情を考慮して、貸与限度額を次のように改定するものです。

- 高等学校または高等専門学校に在学する人 月額 八千円
- 大学に在学する人 月額 一万五千円

大洲少年自然の家設置条例の一部改正

大洲少年自然の家の円滑な運営を図るために利用料金の改定を行うものです。

大洲市中小企業振興資金融資条例の一部改正

振興資金の一層の充実を図るため、融資額の限度の拡大などを行ったものです。

め、融資額の限度の拡大などを行ったものです。

- 融資限度額 四百万円
- 融資の期間 四月以内

大洲市児童館設置条例の全部改正

大洲市立徳森児童センターの設置にともない、条例の全部を改正するものです。

大洲市国民健康保険条例の一部改正

出産費用、葬祭費用の増加などに対応するため、助産費、葬祭費の支給を増額し、被保険者の福祉の増進を図るものです。

- 助産費 十万円(前八万円)
- 葬祭費 一万五千円(前一万円)

大洲市上水道使用条例の一部改正

上水道事業経営の健全化を図るため使用料金などの改定を行うものです。

※詳しい内容は下の段を見てください。

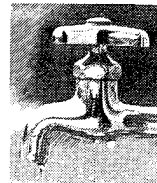
大洲市工業用水道給水条例の一部改正

工業用水道事業経営の健全化を図るため使用料金などの改定を行うものです。

人事案件

人権擁護委員の推薦

清水友之委員が死亡されたので、後任の委員を推薦するものです。矢野嘉彦(新谷 六十歳)



水道料金が変わります

四月使用分から

三月定例市議会に提出しました「上水道の使用条例の一部改正」「工業用水道給水条例の一部改正」は、それぞれ原案のとおり可決されました。これにより、四月使用分(五月徴収)から料金の改定を行うことになりました。新しい料金は表のとおりです。

大洲市の水道事業は、独立採算制により運営しています。事業運営の経費は、みなさんから納めていただいている水道料金でまかなわれています。しかし、年々増加する需要に対応するため、昭和五

十三年から上水道第三次拡張事業を実施し、昭和五十六年度で完了いたしました。この事業拡張に約十二億円を投じました。このように施設の整備拡充には費用がかかり、また、動力費などの維持管理費は年々増加し、現在の使用料金では資金不足を生じますのでやむを得ず料金の改定を行うことにいたしました。今回の料金改定にあたりましては、一般家庭の改定率を極力おさえるように努めました。

これからも、市民のみなさんに安心して使える「きれいな水」を供給するためには、水道事業の健全化が必要です。また、運営につきましては一層合理化を進めてまいりますので、水道事業が、いま置かれています状況を理解のうえご協力をお願いいたします。また、上水道のお支払いは、便利な口座振替をご利用ください。取扱い金融機関は、次のとおりです。

▼伊予銀行本店、各支店▼愛媛相互銀行大洲支店▼香川相互銀行大洲支店▼東邦相互銀行大洲支店▼愛媛信用金庫大洲支店▼大洲市農業協同組合

詳しいことのお問い合わせは、水道課へ。

☎④2111内線296・297

新しい水道使用料

計 量 給 水	用 途	基 本 (1か月)		超 過 料 金 (1㎡につき)
		水 量	料 金	
専 用 栓	家事用	10 ㎡	500円	90円
	団体用	20	1,400	90
	工場用	200	12,500	90
	営業用	20	1,400	90
	銭湯用	100	2,500	45
	臨時用	—	—	180

新しい量水器使用料

口 径	13㎜	20㎜	25㎜	40㎜	50㎜	75㎜
1か月使用料	円 60	円 120	円 140	円 280	円 1,400	円 1,700

※ 水道使用料計算例

家事用 量水器口径13㎜で使用水量25㎡の場合

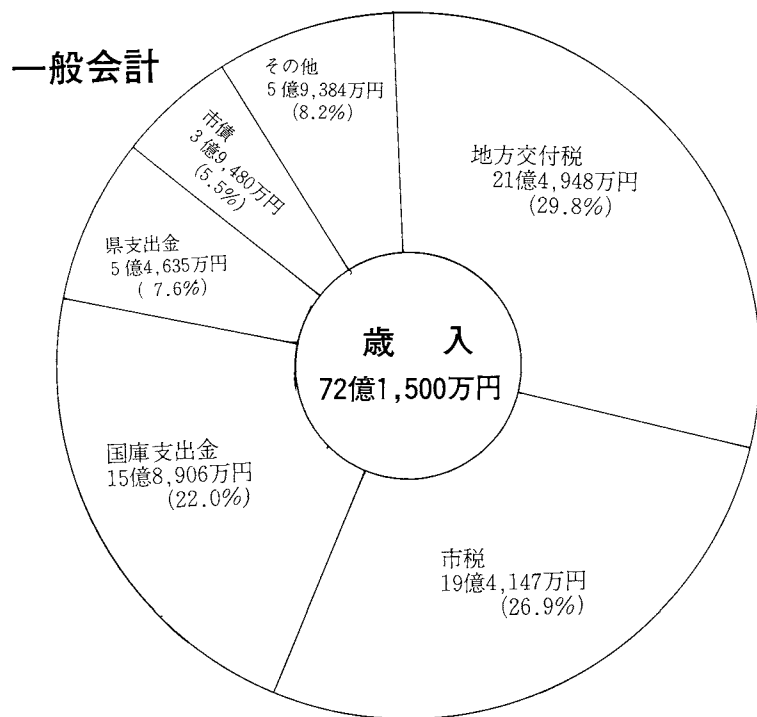
基本料金 超過料金 量水器使用料

$$500円 + (15㎡ \times 90円) + 60円 = 1,910円$$

豊かな大洲へ

大洲市当初予算

72億1,500万円



昭和57年度特別会計 企業会計 予算の規模

会計別		昭和57年度 当初予算額	伸び率 (対前年比)
特別会計	国民健康保険	20億 1,376万円	8.7%
	国民健康保険診療所	2,294万円	△ 3.1%
	簡易水道	3,006万円	18.0%
	と畜場	538万円	202.9%
	交通傷害保障	675万円	0.0%
	土地取得造成	814万円	△ 27.5%
	住宅新築資金等貸付	1億 1,615万円	11.7%
	計	22億 318万円	8.8%
企業会計	水道	3億 5,188万円	△ 11.4%
	国民宿舎	9,790万円	△ 6.6%
	病院	11億 708万円	3.9%
	工業用水	562万円	0.3%
	計	15億 6,248万円	△ 0.7%

昭和57年

当初予算

総額

109億

8,067万円

(前年比 6.0%増)

大洲市の昭和57年度当初予算は、一般会計、特別会計、企業会計を合わせて総額109億8,067万円です。前年度当初予算に比較して、6億2,622万円、6.0%の増加となっています。

内訳は——()は前年比
 一般会計 72億1,500万円
 (4億5,800万円、6.8%増)
 特別会計 22億318万円
 (1億7,853万円、8.8%増)
 企業会計 15億6,248万円
 (1,031万円、0.7%減)
 となっています。

今年度の財政見通しは、国においても財政再建と行政改革の基本路線の上にゼロシーリング(対前年比伸び率ゼロ)という極めて厳しいものがあります。その影響は、地方の生活の上にも厳しさと深刻の度合を高めてまいりました。

このような状況を踏まえて、地域の不況の克服、新しい地域開発の方向を見出すことが大切であり、そのために、節度ある財政運営を配慮しつつ、限られた財源の中で、重点的配分につとめ地域経済の安定的発展を期したものです。

当初予算は、国、県の補助金市債について具体的な内容が不明の状況であり、また、財政再建の正念場である57年度は、56年度以上の厳しいものが予想されます。今年度は、従来以上に慎重な財政運営を行うため継続的、経常的経費を中心に計上し、そのほかの政策的な予算は、6月以降に措置してまいります。

当初予算一般会計の伸び

54年度	58億 6,550万円
55年度	62億 8,500万円
56年度	67億 5,700万円
57年度	72億 1,500万円

安定し個性

昭和57年度

一般会計

一般会計の概要

総務費

前年度に比べ四十二百十九万円（七・六％）の増で、五億九千七百六十五万円の予算額です。

おもな内容は――

▼コミュニティ推進費に二千三百三十五万円。集会所建設費（西山・黒木）に八百七十五万円。

▼老人福祉費に一億八千七百万円。老人健康づくり対策事業に一千六十一万円。特別養護老人ホーム委託料一億四千四百七十九万円。

▼老人医療費に二億九千二百二十七万円。老人福祉センター費に二千六百六十九万円。

▼同和对策費に一億八千三百九十五万円。

▼身体障害者福祉費に五千五百三十二万円。重度心身障害者医療費に二千二百三十万円。精神薄弱者医療費に四千二百七十一万円。

農林水産費

前年度より一億六千四百五十五万円（十六・八％）の減で、八億一千五百十三万円の予算額です。

おもな内容は――

▼新しい事業として、中核的農業者を対象に開設する農業大学（講座年五回）に百三十万円。

▼地籍調査費としては、上須戒地区の国土調査費に三千六百九十九万円。

▼農業構造改善事業費としては、一億六千五百万円。馬糞（まぐびり）養蚕施設利用組合に千四百七十五万円。小笹農道（多田く上須戒）整備事業費に七千万円。

▼農村総合整備モデル事業費として一億四千九百二十七万円。農村

土木費

基盤総合整備事業として二千六百二十万円。

▼林業振興費として二千九百四十二万円。松くい虫跡地造林事業補助金に二千二百一十一万円。市単独林道基盤整備事業補助金に五百五十万円。

前年度より一億二千四百四十万円（十三・九％）増加し、十億一千六百七十万円です。

おもな内容は――

▼道路維持費として二千七百七十一万円。原材料費に一千万円。舗装補修工事に一千三百万円。

▼道路新設改良費として三億一千百六十六万円。平地摩雲寺線の改良（二百四十メートル）に一億二千万円。根太山道還線改良に一千五百万円。八多喜田処線改良に一千万円。

▼都市下水路費として一億七百六十四万円。中村地区下水路整備事業に三千万円。肱川地区下水路整備事業に二千万円。新屋敷地区下水路整備事業に二千万円。

▼住宅建設費として二億五千六百九十四万円。二十戸建築の予定です。

その他

衛生費としては三億五千四百四万円。前年比二・四・五％増。おもなものは、予防費に二千三百三十万円、

健康都市推進費に一千百二十二万円。じん茶処理費に五千四百四十四万円。し尿処理費に一億一千二百十六万円。

商工費としては七千二百八十万円。前年比八・六％の増。おもなものは、商工振興費に三千四百八十七万円。観光費に七百七十五万円。

消防費としては一億七千二百二十万円。前年比十二・七％の増。おもなものは、消防施設費に一億三千八百八十二万円。

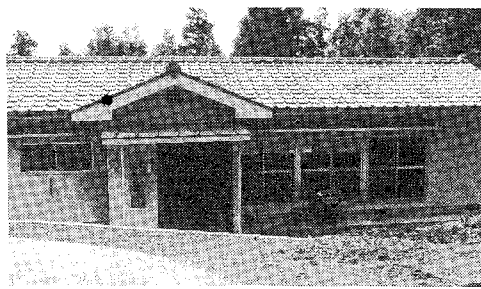
教育費としては八億九千六十五万円。前年比二・四・二％の増。おもなものは、肱東中学校校舎新増改築事業（鉄筋三階建、一千四百二十三平方メートル）に二億一千六百二十九万円。

公債費としては、八億四千六百四十五万円。前年度と比べ一・一％の増です。

特別会計・企業会計

国民健康保険特別会計では、被保険者の福祉増進を図るために助産費、葬祭費の給付改善する予算に二千三百三万円。

水道事業会計・工業用水道会計では、使用料金の改定を実施します。（三頁に詳しく説明しています。）病院事業会計では、器械器具購入費として三千五百万円。



コミュニティづくりの拠点としての集会所
（恋木東集会所）

民生費

▼庁舎建設委員会費などに百八十二万円。

前年度より一億八千六百八十三万円（九・三％）増加し、二十一億九千七百一十九万円です。おもな内容は――

昭和57年市職員の人事異動

重点施策に対応する体制へ

市では、四月一日付で百十二名の人事異動を発令しました。

昭和五十七年度の市政の方針と重点施策に対応する執行体制の確立を図りました。

今回の特色としては、能力主義の原則により、特に課長補佐、係長に若手職員を配置して人事の刷新を図りました。機構的には、教育委員会事務局の「社会教育課」と「保健体育課」を「社会教育体育課」に統合強化しました。

人事異動は、次のとおりです。

(一) 内は旧任、○は昇任者。

【部長級】総務部長 谷岡武(産業経済部長) 産業経済部長(河野瑞雄)(総務財政課長)

【課長級】市長公室長(堀口繁)(市長公室主幹兼次長兼人事係長)

総務財政課長 酒井武吉(市長公室長) 保健衛生課長 藤本恒明(保健体育課長) 社会教育体育課長 村本喜計(社会教育課長)

同和教育課長(窪隆夫)(同和教育課長補佐兼同和教育係長) 大洲病院事務局長(増本常男)(都市整備課主幹兼補佐)

都市整備課主幹(富永昶)(建設部主幹) 西泉信男(都市整備課長補佐)

建設課主幹兼補佐(浅野始)(建設課長補佐)

【課長補佐級】市長公室次長兼

人事係長 首藤馨(福祉事務所次長兼施設係長) 総務財政課長補佐 兼文書統計兼交通安全係長(川本一義)(教委総務課事務専門員兼管理係長)

会計課長補佐兼会計係長 菊池務(大洲病院次長兼庶務係長)

福祉事務所次長兼施設係長(坂倉博道)(総務財政課事務専門員兼財政第二係長)

老人福祉センター次長兼庶務係長兼保健センター次長兼予防係長 矢野広生(建築住宅課長補佐兼管理兼建築係長)

都市整備課長補佐兼都市計画第一係長(松井健)(都市整備課技術専門員兼都市計画係長)

建築住宅課長補佐兼建築係長(谷生隆生)(農業開発課事務専門員兼農業構造改善係長)

同和教育課長補佐 中野光恭(老人福祉センター次長兼庶務係長兼保健センター次長兼予防係長)

社会教育体育課長補佐 村上恒夫(学校教育課長補佐兼学校教育係長)

学校教育課長補佐 芳岡利信(市民課事務専門員兼市民係長)

農業委員会事務局次長兼農地係長(池田幸徳)(農業委員会事務専門員兼農政係長)

大洲学園長補佐兼庶務係長 菊地勝己(農業委員会事務局次長兼農地係長)

大洲病院事務局次長兼庶務係長(河野登)(総務財政課事務専門員

兼管財係長) 市長公室事務専門員兼コミュニケーション調整係長(大塚忠男)(市長公室コミュニケーション兼広報広聴係長) 総務財政課事務専門員兼管財係長 入口忠士(水道課事務専門員兼業務係長)

税務課事務専門員兼収納第二係長(大谷光子)(税務課収納第二係長)

市民課事務専門員兼市民係長 宮本富男(農業開発課事務専門員兼開発第一係長)

市民課事務専門員兼住民登録係長(村上節子)(市民課住民登録係長)

農業開発課事務専門員兼開発第一係長(谷本泰啓)(農業開発課開発第二係長)

農業開発課事務専門員兼開発第二係長(稲谷浩一)(農業開発課開発第三係長)

商工観光課事務専門員兼観光係長(龜岡国泰)(商工観光課観光係長)

建設課事務専門員兼管理第二係長兼失業対策事業係長 長田靖彬(保険衛生課事務専門員兼公害係長)

社会教育体育課事務専門員兼社会教育係長(寄町勇奇)(社会教育課社会教育係長)

中央公民館事務専門員(正月健一)(中央公民館係長)

大川公民館事務専門員(中野清正)(大川公民館係長)

三善公民館事務専門員(政所暹)(三善公民館係長)

大洲病院事務専門員兼会計係長(林田幸利)(大洲病院会計係長)

【係長級】市長公室業務係長 矢野宇(大洲学園児童指導係長)

市長公室広報広聴係長(山田一昭)(市長公室) 総務財政課財政

第一係長 富永俊平(総務部) 総務財政課財政第二係長(浜田達実)(総務財政課主査) 会計課用度係長(神崎純子)(都市整備課主査) 税務課市民税第一係長 佐々木義夫(会計課用度係長)

保険衛生課保険第一係長 武田勝利(税務課市民税第一係長)

農業開発課土地調整第二係長(兵頭儀満)(農業開発課主査)

農業課課長補佐兼課長(清水一志)(税務課)

農業土木課土地改良係長(堀泰男)(農業開発課)

小島健市(農業委員会農政係長)

建築住宅課管理係長(佐伯幸一)(建築住宅課)

水道課業務係長(佐田実)(税務課)

同和教育課同和教育係長(成川和行)(同和教育課主査)

社会教育体育課社会体育係長(二宮貞幸)(社会教育課)

大洲学園児童指導係長 吉岡俊雄(建設課管理第二係長)

兼失業対策事業係長(保健センター健康指導係長)

石岡光子(大川連絡所) 税務課主査 稲谷勝子(水道課主査)

農業開発課主査 柴田ミチ子(総務財政課主査)

大洲地区広域消防事務組合主査 池田京子(税務課主査)

福祉事務所主査(城戸秀光)(福祉事務所)

福祉事務所主査(三瀬正勝)(福祉事務所)

【主事および主事補】議会議務局 山本英孝(議会議務局)

税務課 山本幸一(農業土木課)

市民課 池田栄治(税務課)

都市整備課

芳野久子(市民課) 同 白石良一(農業土木課) 教委総務課 大石徹男(保険衛生課) 社会教育体育課 松波節子(会計課) 同 中岡透至(保健体育課) 保健センター 亀岡ユキ子(大洲伝染病隔離病舎組合) 同 芳我洋子(上須戒連絡所) 同 松田宗彦(大洲病院) 新谷連絡所 森澄子(保健センター) 三善連絡所 白石美月(柳沢連絡所) 上須戒連絡所 谷本加代(三善連絡所)

保育所

【主任係母】大洲保育所主任係母 井上美美子(南久米主任係母)

坂南保育所主任係母 石丸松子(坂北主任係母)

坂北保育所主任係母 作田弥生(徳森)

南久米保育所主任係母 松盛美智子(菅田主任係母)

菅田保育所主任係母 福岡ヒサコ(坂南主任係母)

栗津保育所主任係母 中田幸子(大洲主任係母)

大洲学園主任係母 谷渕百合子(栗津主任係母)

【保母】坂南保育所 二宮早苗(大洲学園) 喜多保育所 井上真由美(大洲) 同 村上恵子(南久米) 坂北保育所 岩堀庸子(喜多) 同 久保道子(徳森)

徳森保育所 入野圭子(喜多) 同 二宮隆子(大洲学園) 同 新勝子(新谷)

南久米保育所 清中祥子(徳森) 菅田保育所 和田章子(新谷) 同 菊地静江(徳森)

大成保育所 長岡文子(坂南) 柳沢保育所 芝田みど

臨時市議会

大洲病院に

地方公営企業法を適用

三月二十六日、緊急を要する議案を審議するため、第百六十九回臨時市議会が開かれました。

市長から、補正予算案件三件、条例関係六件、人事案件一件の計十議案が提出され、それぞれ原案のとおり可決されました。

条例関係

大洲市病院事業に地方公営企業法の規定の全部を適用する条例他五件

大洲市病院事業に地方公営企業法を適用するために同条例を制定し、それにもない、関係条例の一部を改正しました。

地方公営企業法の全部を適用することにより、大洲病院局長（事業管理者）を設け、医療サービス



大洲市収入役

高柳芳久

私ごと、このほど、大洲市収入役として選任を受けるについて、三月二十六日の臨時市議会において、ご同意をいただき、四月一日付で就任いたしました。

振り返ってみますと、昭和二十一年に新谷村書記として奉職以来三十五年あまりになりますが、この間、皆様から寄せられました深いご理解と温かいご支援ご指導によりまして、過分の要職を与えて

いただき心より感謝申し上げます。

今日、地方自治体を取り巻く状況は、極めて厳しいものがございます。市では、今年度庁舎整備も開始され、その他地方都市の基盤造りのための財政需要は極めて高く適切な財政運営が必要とす。

私は、今後、市公金の管掌者として、市民の信頼に応える会計の処理を行う決意でございます。また、豊かで活力のある住みよい地域社会を目指し市政を担当する近田市政の補助機関として最善の努力をする決意でございます。

今後とも、皆様の相変らぬご指導をお願いいたしまして、収入役就任のごあいさついたします。

新任のごあいさつ

大洲病院局長
津田武雄

私ごと、四月一日付をもって新設された大洲病院局長に就任いたしました。

新谷村役場、大洲市、大洲市収入役と四十七年あまりにわたり皆様から寄せられました温情あふれるご支援ご指導に心より感謝申し上げます。このほど、大洲病院局長という新しいポストをお引き受けることになりました。

もとより微力な私であります

人事案件

の向上、市民福祉の充実にいたします。局長には、四月一日付で津田武雄氏が任命されました。

津田武雄大洲病院局長の略歴
住 所 大洲市新谷町甲一三七
生年月日 大正七年二月七日
(六十四歳)

昭和13年 新谷青年学校卒
昭和9年 新谷村役場採用
昭和29年 大洲市書記
昭和35年 税務課長
昭和40年 大洲病院事務長
昭和48年 総務部長
昭和49年 大洲市収入役(57年)

収入役の選任について

津田武雄収入役の選任にともない、後任の収入役に高柳芳久総務部長が選任され、議会の同意を得ました。

高柳芳久収入役の略歴

住 所 大洲市新谷甲七十
生年月日 大正十二年三月十六日
(五十八歳)
昭和18年 関西大学第二商業学校卒
昭和21年 新谷村農地委員会書記
昭和43年 大洲市教育委員会総務課長
昭和51年 総務部長

が、与えられた職責を全うする決意でございます。

近田市政の今年度の柱として、保健対策と市民福祉の充実に掲げています。病院事業は、市民の皆様の健康を守るために欠くことのできないものです。市民の一人ひとりが安心して医療サービスを受けることができよう、また、よりよい医療サービスが提供できますように全力を傾注する決意でございます。

幸にして、前院長の後任に長崎から碇先生を院長として迎え、ご就任いただきましたので、共ども医療行政に尽したいと思っております。

今後とも、皆様の旧倍のご支援ご指導を心よりお願い申し上げます。まして、病院局長に就任のごあいさついたします。

り(肱北) ▼新谷保育所 菊地慶子(粟津) ▼同 奥野静(菅田) ▼三善保育所 佐々木陽子(肱北) ▼栗津保育所 富永治代(肱北) ▼同 家野美恵子(菅田) ▼同 武内恭子(三善) ▼上須戒保育所 鋸本和子(大洲学園) ▼大洲学園 細川征子(肱北) ▼同 山中弘美(清和園) ▼清和園 二宮かず子(大洲学園) ▼同 西田ケイ子(大洲学園) ▼大洲幼稚園 高橋育子(喜多幼稚園) ▼久米幼稚園 福住一栄(大洲幼稚園) ▼喜多小学校 滝野常子(平小学校) ▼平小学校 西岡文子(喜多小学校) 長い間、くろくさんでした。

退職者

▼栗田康丸(大洲病院事務長) ▼谷川稔博(保険衛生課長) ▼藤尾正憲(同和教育課長) ▼青野茂(会計課長補佐兼会計係長) ▼田中金義(大洲学園長補佐兼庶務係長) ▼久保田晴幸(保健体育課長補佐兼保健体育係長) ▼井上幸子(保健センター健康指導係長) ▼森本章(市長公室主査) ▼小泉ツタエ(新谷連絡所技師) ▼田村アイ子(大洲地区広域消防事務組合主査) ▼山本ヒサエ(大洲病院副婦長) ▼土居アキコ(大洲学園主任調理師) ▼河野勝子(清和園主任寮母) ▼平田豊(大洲南中業務主任) ▼小路哲(農業土木課土地改良係長) ▼猪野政敏(水道課技師) ▼佐野満(栗津保育所) ▼森岡智子(柳沢保育所) ▼入船妙子(大洲病院)

昭和57年消防出初め式

防火・消防に全力を

昭和五十七年大洲市消防出初め式が、三月七日、午前九時から肱川緑地公園で行われました。

式には、市消防団十分団、消防本部署員など八百人が参加し行われました。日頃、大洲市の防火、消防のために尽している参加者は、市民の生命や財産を守るために決意を新たにしました。

服装点検、機械器具点検に続いて、ポンプ操法の演習が行われました。そして、消防本部署員や団員によって、消火演習を実施しました。この演習では、大正時代の腕用ポンプ、昭和三十年代の可載ポンプ、そして現在使用している消防ポンプ自動車の消火能力の対

比が、実際に燃えている小屋の消火で競われました。

最後に、消防団により、肱川へ向けての一斉放水が始まると、見物の人々から大きな拍手と歓声があがりました。

また、当日、消防活動に功労のあった団員など百七十人に表彰状感謝状が贈呈されました。

表彰された人は、次のとおりです。(敬称略)

日本消防協会会長表彰
 (精績章) 池田利徳
 (勤続章) 寺尾茂春 上甲 勉
 亀岡 猛 坪坂勝盛 沼田正太郎
 高木 勲 西村義男 佐々木長幸



大正時代の腕用ポンプを使っの消火演習

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 山本 勝 沖中義忠 | 山本英幸 上田 稔 池田元務 |
| 愛媛県知事表彰 | 福田政夫 西岡宏二 片岡 昭 |
| (功労章) 松本重利 三瀬信昭 | 酒井忠司 谷本紀男 東 守久 |
| 久保松記 坪坂弘準 岸 良雄 | 池田 實 楠野茂利 田中 實 |
| (消防協力者) 明後三寿美 | 谷本敏男 大中原由 |
| 愛媛県消防協会会長表彰 | 大洲喜多消防団連合会長表彰 |
| (功績章) 森井長治 | 上甲十三男 菊池 寛 矢野勝馬 |
| (勤続章) 富永昭一 吉岡通博 | 山本紀男 出海英男 田中 博 |
| 増本哲夫 徳永亘三 白石福吉 | 大森康敬 松本 篤 祖母井榮男 |
| 押田忠志 上甲留男 尾崎一文 | 岩本安史 |
| 渡 宜則 杓谷 守 井上昭夫 | 大洲市消防団長表彰 |
| 松平清吉 福山清光 久保 勝 | 森川 健 安川英二 高月泰廣 |
| 奥田五十二 上味勝夫 大野 勝 | 西山好昭 石橋俊一 増田和義 |
| 富永武幾 矢野博孝 宮本善政 | 熊野岩滝 植田豊年 澤山芳邦 |
| 大元光廣 川内時幸 河内達一 | 小西三郎 白石義男 西尾忠志 |
| 山元勝支 山下勝利 宮本喜一郎 | 菅原喜啓 松中 功 新田雅一 |
| 日浦初高 阿部正人 増岡寛秋 | 山口 誠 平野芳男 平塚正見 |
| 城戸康安 西山数馬 小西加州見 | 菊地 茂 矢野丸吉 大野利兼 |
| 清水忠明 上野政春 東 重徳 | 竹岡宏晃 保積良計 家野正次 |
| 新江宜明 梶谷昭伸 田丸良市 | 谷岡庄一 井口康徳 西山徳美 |
| (規律章) 武嶋公一 道後隆朗 | 久保勝利 竹田秀延 久保 衛 |
| 城戸勝敬 穂積美智雄 田丸 隆 | 村上壽幸 中岡隆雄 井住富生 |
| 二宮豊秋 | 大石健喜 大野勝敏 宮岡安則 |
| 大洲市長表彰 | 二宮和恵 小川 健 宮崎 進 |
| 児玉光弘 二宮 毅 佐賀一郎 | 小西龍次 水本福泉 梶谷達男 |
| 櫛部知晴 沼田輝夫 樽井 朗 | (消防団家族の功労者) |
| 高岡春夫 二宮助夫 谷本清孝 | 森井スズ子 森正子 祖母井松子 |
| 藤岡一仁 松本 強 高井正教 | 菊地米子 岩本サア子 |
| 土居和弘 山本行夫 玉木 栄 | 大洲市長感謝状 |
| 西山岩男 下柳利雄 河野幸生 | (消防施設用地無償提供) |
| 泉 芳治 石本 満 矢野光輝 | 山本 勝 白石竹吉 佐々木範夫 |
| 岡本孝道 河内久幸 川田隆行 | 徳田幸雄 |
| | (高額寄付) |
| | 新谷公益会 向井國一 向井敏憲 |
| | 萬代 進 井上 昭 和田部落 |

大洲病院長に

碓(いかり)氏

泌尿器科医長に

松屋氏

新しい大洲病院院長に碓光喜氏(いかりみつよし)が四月一日付で着任いたしました。

碓氏は、長崎県松浦郡有川町立病院の院長として、離島医療に従事されていきました。

また、皮膚泌尿器科医長として松屋福藏氏(三才)が同じく四月一日付で着任いたしました。

碓光喜大洲病院長の略歴



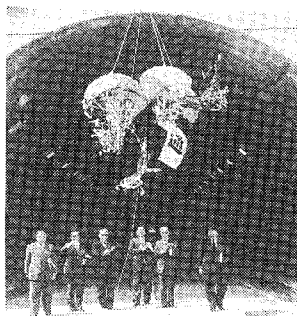
出身地 佐賀県
 生年月日 大正十四年一月二十七日
 昭24年 九州大学附属医学専門
 昭39年 日本政府派遣ベトナム
 昭41年 援助医療施設団に参加
 昭54年 長崎県松浦郡有川町立
 国保診療所長
 松浦町立病院院長

広域農道

荒間地トンネル開通

蔵川～大洲間

15分短縮



クス玉を割って荒間地トンネルの開通を祝う。

昭和四十八年度より工事を進めています大洲南部第二地区（西大洲・蔵川間）の荒間地トンネルを含む六キロメートルが完成し、三月八日、開通式が行われました。完成により、蔵川・梅川間が最短距離で結ばれることになりました。また、蔵川から大洲へ行く場合は、従来より距離にして約八キロ、時間的には約十五分短縮されます。

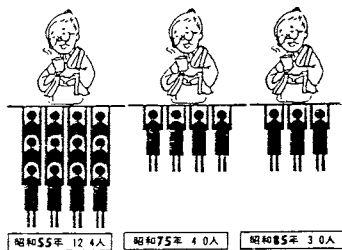
荒間地トンネルは、五十三年十月に起工、延長は八百五十六メートル、幅員は車道六・五メートル、自転車・歩行者道が両側に一メートルです。

第二地区全線、二十九キロメートルの開通は昭和六十年、総事業費は六十二億五千万円が見込まれています。完成すれば、散在する集落を横に結び、国県道併せて環状ルートの役目を果たし、地域農業に寄与するものと期待されています。

開通式は蔵川側入口で、午前十一時半から行われ、近田市長をはじめ関係者百名が出席し、テープカットとクス玉が割られ開通を祝いました。

年金は世代と世代の助け合い

1人の老齢年金受給者を支える加入者の数の見直し(厚生年金)



年金——これは、あなた自身だけでなく、親、子、そしてみんなの老後を支える制度です。

8、親の職業に対して、ひけめを感じていること。

こういった訴えが、勉強のくれた子、力の弱い子、貧しい家の子、気の弱い子などから多く出されていることは、学級・学校の中でこれらの子が差別的な目でみられていることを物語っています。

このシリーズは今回で終り、六月号より新しいシリーズを開始します。

このすばらしいシステムを明日の社会にしっかりとバトンタッチするためにはどうしたらいいでしょう。そのためには、三十〜四十年先の高齢化社会に適應できるようにいろいろな工夫をしなければなりません。

日本の社会の高齢化が進むと、働く世代に比べて、老人の数がどんどん増えていきます。厚生年金を例にとれば、現在（昭和五十五年）働く若い世代十二・四人で一人のお年寄りを支えているのが、二十年後には四人で一人、三十年後には三人で一人のお年寄りを支えることになります。

このような状態をむかえるまでに、いろいろな工夫をしなければなりません。もちろん、年金制度の改革の効果があらわれるには、長い時間がかかります。また、長い目で社会の動きをとらえて、世代間の公平をはかっていかなければなりません。気がついてみたら遅かったということがないように今から働く若い世代もお年寄りも国民の一人ひとり真剣に考えていくことが必要ではないでしょうか。

年金についてのご相談は、松山社会保険事務所へ。

☎0899 25105

同和教育シリーズ

No.44

差別は生きている 〈事例10〉 子供の世界にも

子供には、差別心などない。今さら同和教育をしようと、差別を教えるようなものだ。

おとなの目には純真に、すくなく育っているようにみえる子供達の世界にも、差別の根がひそんでいます。

休み時間を待ちかねたように、元気いっぱいボールを追う子、教室中に爆笑を起こさせる愉快な

子供、いつも教師につきまとう甘えんぼう、習字のあと、口ひげをつけるやんちゃな子。

どの顔も何の悩みもないような顔つきだが、彼らにも、子供なりの悩みをもっています。

ある小学校で、学校生活の中で

○いやなこと

○困ること

○腹のたつこと

と、子供に問いかけ、子供の意識

調査をしました。
その結果を比率の多い順に列挙すると次のようになります。

1、あだなをいわれること。
2、いわれない暴力を受けること。

3、仲間はずれにされること。
4、身体的なことで気にしているところを指摘され、悲しかったこと。

5、勉強がむずかしくて、わからないこと。
6、男子がいばっていること。

7、何かあると、すぐ疑われ、つらい思いをしたこと。

市民のひろば



5月9日母の日

大洲市老連スポーツ大会 若さをとり戻し熱戦 喜多地区が優勝



大会の名物“風船割り”

第十回大洲市老人クラブ連合会スポーツ大会が、三月二十七日午前九時半から旧北中グラウンドで開かれました。

市内各地の老人クラブから約千人のお年寄りが参加して、十二地区の対抗戦で熱戦が繰り広げられました。開会式に続いて競技に移り、ボーリング、ふうせん割り、ボール送り、あんこ競走、玉入れなどが行われ、お年寄りの熱気が会場にあふれていました。

積極的に体を動かし、心地よい汗をかき、若さを取り戻し、お年寄りにとって意義のある一日でした。日々の健康の増進に努め、来年の再会を誓いました。

競技の結果は次のとおりです。
優勝 喜多老人クラブ連合会
準優勝 八多喜老人クラブ連合会
第三位 三善老人クラブ連合会
柳沢老人クラブ連合会

観光大洲を 写してみませんか

四季折々、絵になる風景が、大洲には数多くあります。大洲市では、観光のポイントとなる風景、風物、諸行事などの写真を広く市民のみなさんから募集しています。

応募要領

作品 大洲の観光のポイントとなるものを写したカラープリント。未発表のもの。ネガを添えてください。

締切 第一回 五月末日

第二回 八月末日

第三回 十一月末日

第四回 二月末日

送先 大洲市大洲六九〇一

大洲市役所商工観光課

発表 広報おおず紙上

詳しくは、商工観光課へ

☎④2111内線225

新刊図書案内

図書館より

考える読書27

毎日新聞社

自己を見つめる

山田無文著

燃えて生きよ

戸田房子著

グリーンカード 決定版

読売新聞経済部編

鬼の涙

森 幸子著

全国学校総覧82

原 書房

野に咲くベロニカ

林富美子著

贈られた眼の記録

曾根綾子著

川の文化

北見俊夫著

吉兆味ばなし

湯本貞一著

食・農・医

日本消費者連盟編

食糧管理制度論

農 文 協

ハニホヘト音楽説法

岩城宏之著

お金の使い方

野並 定著

西山台地

邱 永漢著

おれたちのおふくろ

今江祥智著

海揚り

井伏鱒二著

さらば山のカメメ

丸山健二著

漆黒の霧の中で

藤沢周平著

敗れざる教師

津本 陽著

紙の消える日

森村誠一著

悪魔の部屋

森山 剛著

輝ける響き空の下

北 杜夫著

風が咲く時

落合恵子著

地図の風景

堀淳一他著

ムツゴロウのアルバム1と3

畑 正憲著

レベッカへの鍵

フォレット著

一九八五年の大逆転

P・アードマン著

時事百科82

小学館

奥さん 訪問

大洲の春は早いですね

日の出 藤井溶子 さん(25歳)

▼青森県の五戸町の生まれです。八戸市の近くの町です。

▼主人(清二さん)とは、東京の職場(洋菓子メーカー)で知り合いました。昭和五十二年に松山で結婚し

ますが、五十五年に駅前小さな洋

菓子喫茶を開店しました。

▼子供は長男の悟(四歳)ひとりですが、もう一人、二人欲しいです。

▼青森と大洲を比べると、春が早く訪れて来るのが印象的ですね。店をしている関係で、まだ大洲

の良さは十分にわかりませんが、静かな観光都市というイメージが好きです。臥龍山荘の庭はとてもいいですね。

▼こんな仕事ですので、いろいろな方とお話できることがうれしいですね。

▼主人はやさしくて、満点パパという感じです。

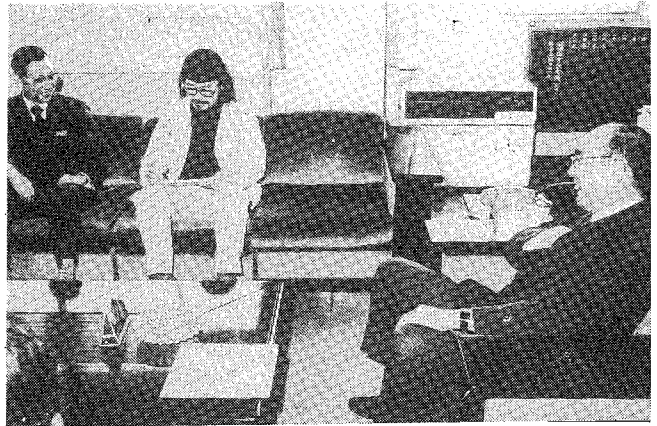
▼店を軌道に乗せることと、家族みんなが健康で暮すことが、今一番の願いです。



長男の悟くん

▼桜まつり、各地でにぎわう

3月27日に開幕した「桜まつり」は、4月3日、4日に市内各地でにぎわいました。城山、富士山とも桜は満開で、木の下で弁当を広げる家族連れなどで終日にぎわいをみせていました。



▲松本零士さん市長を訪問

銀河鉄道999 などでおなじみの松本零士さんが4月1日午後1時半、市役所を訪れ、しばらくの間近田市長と歓談しました。

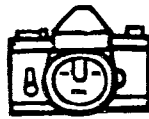
松本さんは、母校新谷小の屋内運動場の落成を記念して、当日、講演会を開き、詰めかけた人々を魅了させました。

▼喜多小に夜間照明ともる

喜多小学校に夜間照明施設が完成し、3月8日、関係者100人が集まり点灯式が行われました。

式典に続いて、消防団ポンプ操法、参加者全員による綱引きが行われ、完成を祝いました。

カメラ
スナップ



▲生命の貯蓄体操大洲支部推進大会

3月28日、午前10時から社会教育センターにおいて会員250人が参加して、生命の貯蓄体操普及会大洲支部推進大会が開かれました。大久保定光氏の記念講演のあと、模範演技を披露し、盛会のうちに終わりました。

3月末までの
大洲市内の交通事故

	3月末 現在	昨年 同期
件数	29	31
負傷者	47	40
死者	1	0

春の行楽シーズン
シートベルトをしめて
安全運転を

例年のとおり各地区の区長さんを通じてお願いいたしますので、よろしく願います。

ことしも五月一日から三十一日まで「赤十字運動月間」として、県下一斉に社員増強、社資募集運動を繰り広げることになりました。昨年度は、市民のみなさんのご理解とご協力により大洲市の目標額を確保することができました。厚くお礼申し上げます。

あなたとともに
赤十字
五月は赤十字運動月間

本年度の大洲市の目標額は、二百五十六万円です。市民のみなさんには、ご迷惑と思いますが、赤十字運動の趣旨をご理解いただきまして、ご支援ご協力をお願いいたします。

保健センターだより

☎43775

乳幼児
健診

実施日 該当者

5月4日 (火) 昭和57年1月生※
5月11日 (火) 昭和56年10月生※
5月13日 (木) 昭和55年10月生※
5月18日 (火) 昭和56年5月生※
5月25日 (火) 昭和54年4月生※
※は、胎前・胎後地区のみ
受付時間 13時30分～14時
実施場所 大洲市保健センター

厚生連検診

実施日 地区 場所
5月6日 (木) 新谷 連絡所
5月7日 (金) 平野 〃
5月13日 (木) 久米 久米集会所
5月14日 (金) 上須戒 連絡所
検診時間 8時30分～13時
検診内容 問診、検尿、血圧測定

心電図、眼底検査、胃検診、貧血検査、コレステロール検査、理学的診断、保健指導

経口ポリオワクチン投与

小児マヒ予防の経口ポリオワクチンの投与を次のとおり実施します。

対象者(次の期間に生まれた人)

▶一回目 昭和56年7月1日から昭和57年1月31日まで
▶二回目 昭和56年2月1日から昭和56年6月30日まで

▼昭和53年4月1日以降に生まれた人でまだ投与を受けていない人

料金 無料

日程 5月26日 連絡所管内分
5月27日 旧大洲町分

時間 13時30分～14時30分
場所 大洲市保健センター
※母子手帳をご持参下さい。

母親
学級

初めて妊娠されたお母さんを対象に実施していますので、対象のかたはご参加ください。

日程は次のとおりです。

5月14日 妊娠中の保健・体操
5月28日 お産の準備と経過他
6月14日 妊娠中の栄養と歯
6月25日 乳幼児の心理とつけ
7月9日 乳幼児の保健、沐浴実習

時間と料金 13時～15時、五百円
場所 大洲市保健センター

休日急患診療

5月2日 大洲中央病院
5月3日 市立大洲病院
☎44551
☎42151

まごころの
おくりもの

5月5日 加戸外科病院
☎45101
5月9日
5月16日
5月23日
5月30日
大洲中央病院
☎44551

金一封 新谷 高橋 順一
金一封 春賀 宇都宮トシ子
金一封(お見舞返し)
金一封 喜多山 寺尾 勝利
金一封(寄付金) 中村 中岡久
(指定配分金)
金一封(寄付金を大洲清和園へ)

以上、社会福祉事業のため、預託していただきました。ありがとうございます。

大洲市社会福祉協議会

相談ごと案内

いずれも無料ですので、お気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 5月10日 10時～15時
5月20日
ところ 市役所第三会議室

▶人権相談

とき 5月20日 13時～16時
ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 5月4日 13時～16時
5月10日
5月25日
ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 5月20日 10時～15時
ところ 大洲市民会館
急がれる時は電話でご相談してください。(☎43794 玉木)

▶社会保険相談

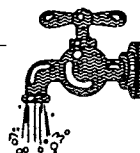
とき 5月20日 10時～16時
ところ 大洲商工会議所
担当 松山社会保険事務所

▶不動産相談

とき 5月15日 9時～16時
ところ 宅地建物取引業協会大洲支部(常磐町(株)フヂエダ内)

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲隣保館(東大洲)
大洲福祉会館(新谷)
秘密は守りますので、何でも相談してください。



水道の
メーターは
きれいでしょか

水道メーターがどこにあるか知っていますか?

メーターボックス内は、意外に汚れています。大切な水が汚れた所を通るのは気持ちのいいものではありません。時々、メーターのそうじをするようにしましょう。

休日の漏水修理

当番日	業者	☎
5月2日	淳山水道工事店	4-2583
5月3日	内田電気水道設備	5-5532 5-2858
5月5日	大塚鉄工所	5-0030
5月9日	岡福水道工事店	4-3656
5月16日	奥田水道商会	5-4107 4-3674
5月23日	神田鉄工所	3-3004 4-2412
5月30日	城戸電業者	5-2944

後記

例年より春の訪れが早く、城山、富士山の桜も早く咲いたようです。五月は、また、富士山のつつじが楽しめます。四季折々に自然のすばらしさを楽しめる大洲を、わたしたち市民は、もっと、ほこりに思っているのではないのでしょうか。(や)